

令和7年2月13日

大学院農学研究院基盤研究部門森林科学分野・助教の公募について（依頼）

1. 募集職名・人員：助教・1名（付記1参照）
2. 所属：（雇入れ直後）北海道大学 大学院農学研究院 基盤研究部門 森林科学分野
（林産製造学研究室）（付記2参照）
（変更の範囲）大学の定める場所
3. 職務内容：（雇入れ直後）大学院農学研究院、大学院農学院及び農学部に係る教育研究業務
（変更の範囲）大学の定める業務
4. 担当科目：大学院農学院及び農学部における専門分野に関する講義、実験、演習、実習科目及び全学教育科目など（付記3参照）。
（変更の範囲）大学の定める業務
5. 応募資格
 - 1) 博士の学位を有すること。あるいは採用予定日までに博士の学位を取得予定であること。
 - 2) 特用林産物及び非木材林産資源の持続的生産や有効利用、森林資源植物とそれに関わる菌類について優れた研究業績を有すること（付記4参照）。
 - 3) 当該研究室で担当する科目に関連する教育指導を日本語及び英語で行う能力を有すること。
 - 4) 採用予定日に着任できること。
6. 応募書類（各2部、ただし4）はPDFファイルを各1部）
 - 1) 履歴書（所定の様式）※
 - 2) 研究業績目録（所定の様式）※
 - 3) 研究業績内容の分類とその要約（自らの研究業績を踏まえ、業績番号を引用する形式で作成して下さい。日本語で1,000字程度または英語で800語程度）
 - 4) 学術論文のPDFファイル（学術論文とは、研究業績目録にある（1）の1）に該当する「審査制度のある原著論文」と（1）の3）のA. に該当する「総説」を指す。またPDFファイルは、研究業績目録に付した番号を使って目録と照合可能な名称を付け、USBメモリ等の電子媒体に収録して提出する。）
 - 5) これまでの教育指導経験（英語での教育指導経験を含む）と着任後の教育に対する抱負（日本語で1,000字程度または英語で800語程度）
 - 6) 着任後の研究に対する抱負（日本語で1,000字程度または英語で800語程度）
 - 7) 応募者についての照会が可能な方、2名の連絡先（氏名、所属、電話、E-mailアドレス）

※ 履歴書及び研究業績目録の様式については、本研究院HPより取得してください。

（本研究院HP）<https://www.agr.hokudai.ac.jp/i/subscription>

候補者を選考する過程で、候補者に対する面接などを行うことがあります。ただし、対面での面接を行うことになった場合、これにかかる旅費等は支給しません。また、原則として

応募書類は返却いたしません。応募書類を本目的以外に使用することはありません。

7. 応募期限 令和7年9月18日(木) (必着)
8. 採用予定日 令和8年1月1日
9. 応募書類提出先 〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目
北海道大学 大学院農学研究院
人事委員会 委員長 久保 友彦
(書類は、封筒に『森林科学分野(林産製造学研究室)助教応募』と朱書きして、簡易書留またはそれに準ずる送付・授受記録が残る方法でお送り下さい)
Tel:011-706-3350 (農学・食資源学事務部人事担当)
10. 問い合わせ先 〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目
北海道大学 大学院農学研究院 基盤研究部門
森林科学分野 庄子 康(分野主任)
Tel: 011-706-3342 E-mail: yshoji@agr.hokudai.ac.jp
11. 待遇
- 1) 試用期間 あり(3ヶ月)
 - 2) 給 与 国立大学法人北海道大学年俸制教員給与規程による
 - 3) 勤務形態 同意に基づく専門業務型裁量労働制または固定労働時間制を適用
国立大学法人北海道大学職員労働時間、休憩、休日及び休暇規程による
専門業務型裁量労働制の場合: 1日に7時間45分労働したものとみなす
固定労働時間制の場合: 勤務時間 8時30分~17時00分
休憩時間 12時15分~13時00分
時間外労働 有
 - 4) 健康保険等 文部科学省共済組合、厚生年金、労災保険、雇用保険加入
12. 募集者の名称 国立大学法人 北海道大学
13. 受動喫煙防止措置の状況 特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙
14. その他
- 1) 北海道大学では、多様な人材による教育・研究活動の積極的な推進に努めています。また、教育・研究活動と生活の両立支援、能力発揮・活躍環境整備も積極的に進めています。取り組みの詳細は、以下のウェブサイトを参照してください。
(URL: <https://www.dei.hokudai.ac.jp/>)

付 記

1. 採用された場合、任期は5年とし、審査により再任可。再任の任期は5年とし、再任の審査は1回を限度とします。なお、任期満了までにテニユア審査を経て任期の定めのない助教となることが可能です。テニユア審査は、再任後にも受けることが可能です。
2. 林産製造学研究室は、北海道大学 大学院農学研究院 基盤研究部門 森林科学分野に属します。森林科学分野は8研究室（森林政策学研究室、造林学研究室、生態系管理学研究室、流域砂防学研究室、樹木生物学研究室、木材工学研究室、林産製造学研究室、木材化学研究室）によって構成されています。
3. 林産製造学研究室では、下記の科目を担当しており、本公募の教員にはこれらの科目の一部を単独または分担して担当していただく予定です。また本研究室は「先進農学フロンティア 特別コース」（英語特別コース）に参加しており、英語での教育指導も行っています。
 - ①大学院農学院における科目
森林資源科学特論、森林資源科学特論演習、林産学特論Ⅰ、林産学特論Ⅰ演習、農学研究Ⅰ・Ⅱ、農学演習Ⅰ・Ⅱなど
 - ②農学部における科目
きのこ学、森林資源生物学演習、木質バイオマス変換化学、パルプ・製紙学、林産製造学実験、林産学実習、森林科学総合実習Ⅰ・Ⅱ、国際森林実習、森林科学演習、卒業論文など
 - ③全学教育における科目
英語演習中級（森林科学入門）、一般教育演習（フレッシュマンセミナー：森林科学への招待）など
4. 林産製造学研究室では、木質バイオマス、特用林産物、及び非木材林産資源の増産や新規利用、高機能材料への変換に関わる技術開発を目指し、その根幹となる基礎科学、特に森林生物群集間の相互作用や物質収支の解明に関わる教育と研究を行っています。現在、研究室の教員として教授1名、准教授1名が在籍しています。